

企業経営の現状を把握し 早期にリスクに気づくことが重要です!

企業経営の未病 CHECKシート

5分
で
できる!

このチェックシートは、簡単な質問に答えるだけで
経営上の課題やリスクが見つかります。チェック後には課題解決のヒントも!



チェックシート実施後は

■ まずは相談(相談窓口)

チェックシートの結果を踏まえ、ヒアリングを行い、相談員が貴社に潜むリスクなどをお示しします。

■ 相談後、課題解決に向けた専門家派遣

貴社に潜むリスクへの対応策について、専門家(中小企業診断士)を派遣して対応方法のアドバイスをします。

WEB版は
こちら!



まずは、チェックしてみよう! ▶

経営状況について、次のI～Vの各項目の質問のうち、該当するものすべてにチェックをつけ、その合計数を①～⑤の枠内に記入してください。

I
先行き

- 常に新規取引先の開拓をしている
- デジタルやDXなどが社員で話題となっている
- 自社の商品・技術等は、同業者と同じようなレベルである
- 事故や天災、感染症等への対応はその都度考えている
- 後継者への引き継ぎはまだ先の話だと考えている

①

点

▶ 最終ページのAで
方策を確認!

II
従業員

- 特定の従業員にまかせている
- 必要なスキルは業務をする中で身につければよい
- 求人を出しても応募者が集まらなくなってきた
- 笑顔で挨拶をする従業員が減っている
- ここしばらく従業員の入れ替わりがない

②

点

▶ 最終ページのBで
方策を確認!

III
受注

- 急な注文や仕様変更があってもなんとかしてしまう
- 最近、納期が守れなくなりそうで肝を冷やした
- 自社の出荷可能数は担当者に聞けばわかる
- クレーム対応にかかる時間が増加している
- 従業員にまかせていればマニュアルはなくても大丈夫だ

③

点

▶ 最終ページのCで
方策を確認!

IV
稼ぐ力

- 主力商品の売上に占めるウエイトが高い
- これ以上のコスト改善は難しいと考えている
- 思い通りの価格で取引することはなかなか難しい
- 賃上げや設備投資を最近行っていない
- いつも資金繰りのことを考えている

④

点

▶ 最終ページのDで
方策を確認!

V
組織

- 自分がいないと業務がちゃんと進むか心配になる
- 人の配置換えをよくしている
- 従業員の健康が気になる
- 顧客情報やノウハウは昔ながらの方法で管理している
- 生産図面や企画書は誰でも見ることができる

⑤

点

▶ 最終ページのEで
方策を確認!

FAX送信票 ①

※キリトリ線で切り離して、FAX送信票①②をFAXしてください。

「企業経営の未病」とは

企業の経営状況は「健全」と「不振」を明確に区別できるものではありません。この健全経営と経営不振の間を連続的に変化する状態が「企業経営の未病」で、下の図のようなグラデーションモデルで表すことができます。

健全経営

未病

経営不振

未病の状態のどこにいても、少しでも健全経営にもっていこうとする取組が「企業経営の未病改善」です。

将来のリスクと改善のヒント

	将来のリスク	改善のヒント	相談すると分かること
I 先行き	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の縮小 ・市場からの撤退 ・競争力の低下 ・操業の停止 ・事業の休止・廃業 	<ul style="list-style-type: none"> ・自社の強みの磨き上げ ・新分野への進出 ・開発力の強化 ・BCP・事業承継計画の作成 	A 顧客獲得や売上増など収支の改善につながる方策が見つかります。
II 従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・ノウハウ・技能の消失 ・教育不足による離職 ・専門人材の不足 ・求心力の低下 ・活力の低下 	<ul style="list-style-type: none"> ・柔軟な働き方の導入 ・人材の採用と計画的育成 ・自社の魅力のPR 	B 働き方改革や魅力のある職場作りにつながる方策が見つかります。
III 受注	<ul style="list-style-type: none"> ・コストの増加 ・受注機会の喪失 ・信用の低下 ・不良品やトラブルの発生 	<ul style="list-style-type: none"> ・発注や出荷の適切な把握 ・作業の平準化・標準化 	C 販路開拓など、収益力を向上させる方策が見つかります。
IV 稼ぐ力	<ul style="list-style-type: none"> ・収益の低下 ・競争力の低下 ・資金ショート 	<ul style="list-style-type: none"> ・新商品・新技術の開発 ・生産性の向上 ・運転資金の確保 	D 資金の確保など収益力を安定させる方策が見つかります。
V 組織	<ul style="list-style-type: none"> ・機会損失 ・事故の発生 ・情報の流出 ・信用の喪失 	<ul style="list-style-type: none"> ・責任者の育成 ・健康経営の実践 ・情報セキュリティの強化 ・重要情報管理の徹底 	E 情報流出などの事故防止につながる方策が見つかります。

まずは、
ご相談
ください!

改善のヒントを参考に、自ら取り組むことも大事ですが、取り組む方向性は様々です。

- 各種支援策を活用して、さらなる成長を目指す
- 将来のリスクを解消し、経営の安定化を図る
- 次の世代に経営を委ねることも考えてみる
- 事業の休止や整理も選択肢のひとつとして検討してみる

窓口では、様々な支援策の活用や今後の方向性を、一緒に考えていきます!

企業経営の未病相談ダイヤル (公財) 神奈川産業振興センター



0120-918-709

FAX 045-633-5194

支援機関や支援策について詳しく知りたい方は

神奈川県 企業経営の未病改善

検索

問合せ先